

CSW63

サイドイベントについて

日本政府国連代表部 と NGO 3 団体の共催で実施

Social Inclusion for Women Being Independent

日時：2019年3月14日（木）11：30-12：45（75分）

会場：国連本部会議棟 CR11

国連NGO国内女性委員会・国際婦人年連絡会・JAWW

2019:02:06 （学術会議講堂）

サイドイベントに　こだわる

～CSWの議論は、政府間の議論だけ？

- サイドイベント＝国連が運営する政府・国連機関によるイベントだが
- このイベントは**NGO**などとの共催が一般的
- 今回も、**NGO3**団体が外務省に申し入れて実現した
- 現在の形式になって7年目、それ以前を含めば**10**年以上の歴史が
- 毎回、**CSW**の主要テーマをもとに、イベントのタイトや内容を固め
- 外務省サイドと協議し、必要に応じて出演香料などの協力を要請
- 会場の確保など国連との折衝は代表部が担当
- **NGO**として、女性問題の議論に、女性の意見を・・・といいたくて

Social Inclusions for Women Being Independent

- 一人で生きる女性が増えてきた
- 一人でも生きられる社会体制が必要
- DVにあっても逃げられない女性が少なくない
- 一人親（母親）世帯の貧困がめだっている
- 女性の人権を守るためにも、一人で生きられる社会体制を
- SDG s の # 5 実現を目指して
- 取りこぼしのない、女性にとっての社会保障体制を求める

プログラムの内容（仮）

- 持ち時間 7 5 分
- フォーマット=4 人のリレートークと会場からの発言
- 発言者 = 4 人（日本・アジア・EU（スイス）・南米（ブラジル））
- 発言時間@ 7 分程度 = 一人で生きる時の障害と支援体制
- 発言のあと、これを踏まえて会場での意見交換
- 一人で生きる女性を支援する社会保障への提言
- 参加者 1 0 ヶ国 1 0 0 名にむけて呼びかけ

まとめ

- 実施団体として、参加者名簿、国名、発言などを報告書（仮）を作成
- 代表部は、残された会期での意見交換などに活用をお願い
- **NGO**は、それぞれの**NGO**上部団体にその提言等を伝え
- 或は、帰国後の各国の活動の中で、提言を反映し
- **SDG s** の実現に向けて活用するようお願いする